

# BUSINESS REPORT 2016

平成28年3月期 期末報告書  
[平成27年4月1日～平成28年3月31日]



**YSK**

烧津水産化学工業株式会社

天然素材の  
フィールドで、  
“おいしさと健康”を  
追求します。

代表取締役社長

山田 潤



株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに平成28年3月期 期末報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

### 当期の業績

当連結会計年度におけるわが国経済を取り巻く環境は、政府の経済政策の効果により、雇用・所得環境の改善がみられ、全般的には穏やかな景気回復基調が続いているものの、個人消費の動きは節約志向の強まりがみられることにより弱さが継続しており、また、中国をはじめとする新興国等の景気の下振れ懸念などもあり、実態経済の先行きは依然として不透明な状況となっています。

このような中、当社グループでは、中期経営計画「Change & Challenge」の最終年度にあたり、自らが“変化”し、新しいことに“挑戦”していく企業風土を醸成しながら、さらなる企業価値向上と持続的な成長の実現に向けた取り組みを進めてまいりました。

具体的には、YSK再復興戦略として、i. 事業構造改革の実施、ii. 収益重視の営業推進、iii. 新規事業領域（「B to C」市場）の進展、iv. Only One、差別化商品開発・上市の継続、v. 海外第2拠点の確立、vi. 攻めのガバナンスとROEの向上を掲げ、既存事業においては、値上げによる収益改善を図るとともに、通信販売事業における化粧品「NAG+」シリーズの販売推進や農業分野への進出など新規事業領域の拡大に注力してきました。また、製造面では、低採算製品の統廃合をはじめとした事業の

構造改革を行い、3工場(静岡・吉田・榛原)の閉鎖等を実施するなど、生産性および収益性の向上に向けた取り組みを着実に進めてまいりました。この中で、平成28年3月31日付けで連結子会社である大連味思開生物技術有限公司の出資持分の全部を譲渡しております。

以上の結果、売上面につきましては、景気回復の期待感に支えられて、加工食品用の調味料の需要が回復基調を維持しておりますが、機能食品は、事業構造改革に係る医療栄養食事業の撤退による減少に加え、健康食品市場の競争激化に伴う取引先の需要が減少したほか、水産物のOEM加工が減少するなど、連結売上高は185億83百万円(前年同期比8億2百万円、4.1%減)となりました。利益面につきましては、事業構造改革による低採算事業の整理に取り組んだものの、円安による原材料価格の上昇など製造経費の増加をカバーするべく対応した製品価格値上げの推進が遅れたほか、化粧品通販事業の販促に係る費用が増加したことから、連結営業利益は6億66百万円(同2億78百万円、29.5%減)、連結経常利益は、6億77百万円(同3億79百万円、35.9%減)、その他、事業構造改革に伴う事業再編損など特別損失の計上などにより、親会社株主に帰属する当期純利益は6億34百万円(同46百万円、6.8%減)となりました。

## 株主様へのメッセージ

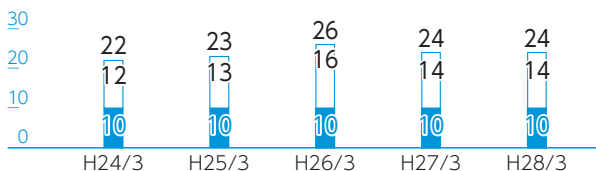
期末の配当金につきましては、企業体質の強化と安定した配当の継続を基本方針とし、当期の業績を勘案するとともに、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため14円とさせていただきます。これにより、当期の年間配当額は1株当たり24円となります。

株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ● 配当金推移 ●

(単位：円)

■ 第2四半期 □ 期末



## 新 中 期 経 営 計 画

# YSK Priority (YSK プライオリティ)

当社グループの平成29年3月期～平成31年3月期の中期経営計画スローガンは「YSK Priority」です。「強み分野への集中」を徹底し、水産系天然素材メーカー No.1を目指します。

### 「YSK Priority」の基本方針

3つの柱に経営資源(人・物・金)を集中投入し、成長戦略を描く

1 収益基盤の  
確立

2 新規事業領域  
の拡大

3 人・組織機能  
の強化

水産系天然素材メーカー No.1へ

### 重点施策

1. 事業構造改革の実施により、水産系天然素材を原料とした製品に集中。営業力の強化を図り、強固な収益基盤の確立を目指す。
2. 経営資源をASEAN地域へ集中投下、拠点開設に向けたステップに移行。B to C事業の効率的な広告宣伝の実施。
3. グループ全体が有機的に行動できる環境整備のため、人事育成プログラムを構築。

### 「YSK Priority」の定量目標

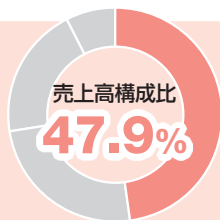
最終連結業績の目標値を以下の数値に設定いたしました。

(単位：百万円)

	平成28年3月期 (実績)	平成31年3月期 (計画)	差 異
連結売上高	18,583	17,000	-1,583
連結営業利益	666	1,200	+533

## セグメント情報

天然調味料の製造 香辛料の製造  
調味料の受託加工



# 調味料

売上高 **89億 6百万円** (前期比 **5.3%増** ↑)

セグメント利益 **6億 54百万円** (前期比 **20.9%減** ↓)

粉体、液体共に好調に推移したものの、掛川工場の固定費負担に係る影響により、増収減益となりました。

### 天然調味料

カツオエキス 昆布エキス ホタテエキス  
カニエキス オイスターエキス etc.

水産物の問屋業 倉庫業  
水産物の加工



# 水産物

売上高 **36億 74百万円** (前期比 **3.1%減** ↓)

セグメント利益 **8百万円** (前期比 **63.9%減** ↓)

海外向け販売、外食関係の回復によりマグロ販売は好調に推移したものの、問屋、加工、倉庫など他部門での減少により、減収減益となりました。

※上記における各分野のセグメント利益は配賦不能費用(551百万円)控

機能性食品素材の製造

医療栄養食(流動食の受託製造)

健康食品の通信販売

機能食品の受託加工

売上高構成比

24.8%

## 機能食品

売上高

46億 7百万円 (前期比 20.7%減 ↓)

セグメント利益

6億 20百万円 (前期比 4.9%増 ↑)

健康食品市場の競争激化に伴う機能性食品素材の受注減少と、医療栄養食事業の撤退による減収が主要因となり、減収増益となりました。

## 機能性素材

N-アセチルグルコサミン アンセリン テアフラビン  
マリンコラーゲン フコイダン コンドロイチン硫酸 etc.

その他商品

化粧品通販事業

売上高構成比

7.5%

## その他

売上高

13億 94百万円 (前期比 5.4%増 ↑)

セグメント損失

64百万円 (前期利益 47百万円 ↓)

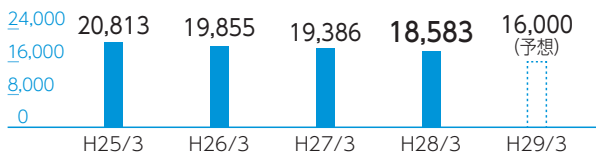
化粧品通販事業の販売促進に伴う広告宣伝費の増加により、増収減益となりました。

# 決算ハイライト

## Financial Highlights

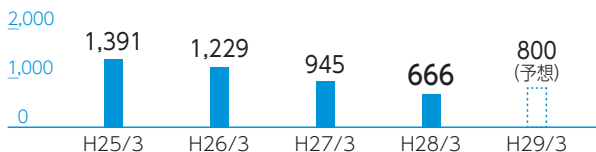
### ● 連結売上高 ●

(単位：百万円)



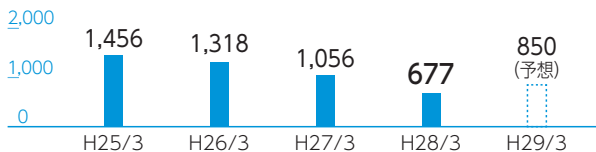
### ● 連結営業利益 ●

(単位：百万円)



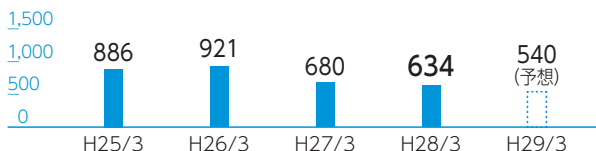
### ● 連結経常利益 ●

(単位：百万円)



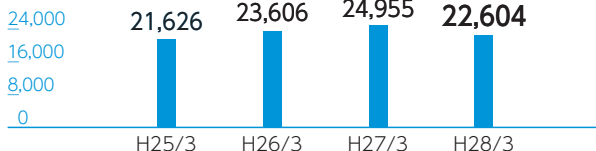
### ● 親会社株主に帰属する当期純利益 ●

(単位：百万円)



### ● 連結総資産 ●

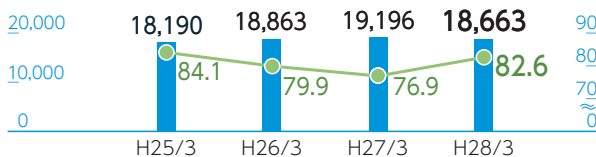
(単位：百万円)



### ● 連結純資産 / 連結自己資本比率 ●

(単位：百万円)

■ 連結純資産 ● 連結自己資本比率 (単位：%)



## トピックス

### 新食感素材「CVDチップシリーズ」発売

平成28年5月9日に「カリッ」とした食感が新しい「CVDチップシリーズ」の販売を開始しました。製品のラインナップとしては「抹茶F」「キャラメルF」の2種類。CVD製品の特徴である風味保持だけではなく、逆転の発想から生まれた加工技術の応用により、良好な風味と「カリッ」とした食感をあわせ持ったチップ状加工を実現させました。

食感のアクセント、風味づけ用のトッピング材として菓子・冷菓市場、外食市場（スイーツ、カフェ等）での需要を見込んでおり、製品提案をより強化していきます。



## YSK 働く女性研究所

<http://www.workingwoman-lab.jp/>

### ナグプラスシリーズにラインナップ追加! 「ナグプラス 保湿する泡洗顔」を発売

平成28年5月9日に「ナグプラス 保湿する泡洗顔」の販売を開始しました。多くの女性の要望に応えるべく、NAG(N-アセチルグルコサミン)を配合し、保湿効果をプラスした泡タイプの洗顔料を開発。

汚れを落としながらヒアルロン酸のもととなるうるおい成分NAGが角質層までしっかり浸透し、肌にうるおいを与えます。





## 子会社UMIウェルネス(株)が腸内環境サポートゼリー「おとなのオリゴ」を発売

平成28年6月1日に当社子会社のUMIウェルネス(株)から腸内環境サポートゼリー「おとなのオリゴ」を発売しました。多くの方が悩む便秘の原因は腸内のビフィズス菌などの善玉菌の減少です。母乳を与えられている赤ちゃんの腸内細菌はビフィズス菌が多くを占めていることに着目し、母乳に含まれているガラクトオリゴ糖をベースに4種類のオリゴ糖を配合した「おとなのオリゴ」を開発。

腸内環境が気になるモニターに1ヶ月試していただいたところ、68%の方から改善したと回答を得ており、腸内環境が気になる方へオススメの商品です。



**ご注意ください!**

### 平成28年度株主優待について

今年度から、株主優待の贈呈には**同一株主番号で1年以上継続保有**していることが条件となりました。

※3回以上の連続した株主名簿への記載が必要です(下図参考)。

平成27年3月末  
株主名簿記載

平成27年9月末  
株主名簿記載

平成28年3月末  
株主名簿記載

3回以上の連続した  
株主名簿への記載

平成28年度株主優待の贈呈対象の方には、5月下旬に保有期間と保有株式数に応じて当社グループの製品を贈呈させていただきました。

なお、ご不在などで株主優待のお受け取りができなかった場合は、**平成28年7月30日までに**当社へご連絡くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

**お問合せ先: 0120-812-417**

## 連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	前期末 (平成27年3月31日)	当期末 (平成28年3月31日)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	12,763	13,580
固定資産	12,192	9,024
資産合計	24,955	22,604
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	4,063	3,737
固定負債	1,695	203
負債合計	5,759	3,941
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	17,898	18,234
その他の包括利益累計額	1,297	428
新株予約権	0	0
純資産合計	19,196	18,663
負債・純資産合計	24,955	22,604

## 連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	前期 (平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで)	当期 (平成27年4月 1日から 平成28年3月31日まで)
売上高	19,386	18,583
売上総利益	4,021	3,844
営業利益	945	666
経常利益	1,056	677
税金等調整前当期純利益	1,093	871
当期純利益	680	634
親会社株主に帰属する当期純利益	680	634

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	前期 (平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで)	当期 (平成27年4月 1日から 平成28年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,904	1,381
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,488	1,646
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 540	△ 1,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	△ 27
現金及び現金同等物の増加額(減少額△)	△ 96	1,985
現金及び現金同等物の期首残高	4,347	4,250
現金及び現金同等物の期末残高	4,250	6,236

## 会社概要(平成28年3月31日現在)

商号	焼津水産化学工業株式会社
事業内容	天然調味料および機能食品の製造販売
資本金	36億1,764万円
創業年月日	昭和34年5月15日
取引銀行	静岡銀行 / 三井住友信託銀行
事業所	
静岡本部	〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町11番1号 静銀・中京銀静岡駅南ビル6F TEL.054-202-6030 FAX.054-202-6031
焼津本社	
営業所	東京営業所、大阪営業所、名古屋営業所、九州営業所
工場	静岡県内3工場(焼津・団地工場 大東工場 掛川工場)
連結子会社	●マルミフーズ株式会社 資本金 100百万円 当社の議決権比率 100% 主な事業内容 水産物の加工・販売 ●UMIウェルネス株式会社 資本金 50百万円 当社の議決権比率 100% 主な事業内容 健康食品の通信販売

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
株主確定基準日	(1) 定時株主総会議決権行使株主 3月31日 (2) 期末配当金受領株主 3月31日 (3) 中間配当金受領株主 9月30日 (4) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第1部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	(〒168-0063) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号(0120)782-031[フリーダイヤル]
同取次所 公告の方法	三井住友信託銀行株式会社 全国各支店 電子公告 <a href="http://www.yskf.jp/index.html">http://www.yskf.jp/index.html</a> ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株式に関する 各種手続きの お申し出先	(1) 証券会社経由で株式会社証券保管振替機構(ほふり)に株式がある場合 ▶株主様が口座を開設している証券会社 (2) 特別口座に株式がある場合 ▶三井住友信託銀行株式会社 お問い合わせは下記の証券代行部フリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。 フリーダイヤル(0120)782-031(9:00-17:00 自動音声案内) ホームページ <a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

※ 配当金領収証で配当金をお受け取りの株主様は、別紙「配当金口座振込サービスのご案内」をご覧ください。

## ウェブサイトのご案内

当社のことをより深く理解していただくとともに、最新情報をタイムリーに提供することを目的に、IR情報や製品検索、研究開発情報、事業内容などをウェブサイトに掲載しています。ぜひご活用ください。

<http://www.y SKF.jp/>  
トップページ▶



◆YSK働く女性研究所オフィシャルサイト  
<http://www.workingwoman-lab.jp/>

YSK働く女性研究所の詳細と商品がお買い求めいただけます。



◆UMIウェルネスオンラインショップ  
<http://umiwellness.com/>

オンラインショップで当社素材を配合した商品がお買い求めいただけます。



UD  
FONT

